

環境調査結果のお知らせ

平成25年8月2日午前9時から浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温26～30℃、塩分30～32、溶存酸素濃度0～6mg/lでした。
透明度は3m前後で、有害種が少数確認されました。また、養殖漁場周辺では5m層の溶存酸素濃度がかなり低くなっていました。注意してください。

水温と塩分(表1・2)

水温は26.3～30.5℃、塩分は30.2～31.9でした。前回調査時(H25.8.1)と比較して、水温は2m層が1℃上昇、塩分は同程度でした。

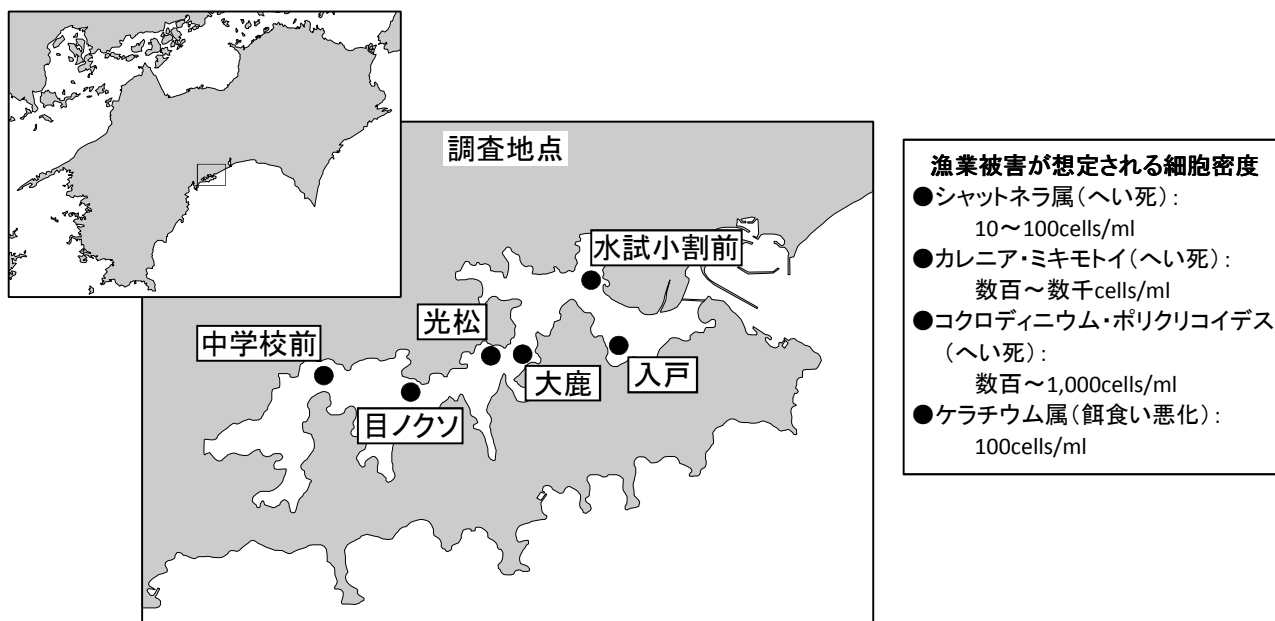
溶存酸素濃度(表3)

溶存酸素濃度は0.2～6.3mg/lで、大鹿から湾奥側では貧酸素水塊が浮上しています。

プランクトン(表4・5)

透明度は2.7～3.2mでした。
検鏡の結果、魚類に対して非常に有害なシャットネラ属が最高2cells/ml、カレニア・ミキモトイが最高10cells/ml、コクロディニウム・ポリクリコイデスが最高4cells/ml、ケラチウム属が最高22cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(℃)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H25.8.1)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	30.2	30.3	30.5	30.5	30.3	30.4	30.4	0.1
2m	28.8	29.7	29.8	29.3	30.0	29.6	28.8	0.7
5m	26.9	27.7	28.1	28.2	28.7	28.0	27.6	0.3
10m	26.7	27.4	27.8	27.8	-	27.7	27.6	0.1
B-1m	26.3	27.2	27.3	27.3	28.1	27.2	27.6	▲ 0.3

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H25.8.1)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	30.2	30.3	30.5	30.5	30.9	30.4	30.4	0.1
2m	30.8	30.7	31.0	31.1	31.0	30.9	31.0	▲ 0.1
5m	31.1	31.4	31.5	31.6	31.8	31.5	31.4	0.1
10m	31.3	31.6	31.8	31.8	-	31.7	31.7	0.0
B-1m	31.2	31.6	31.8	31.8	31.9	31.7	31.9	▲ 0.2

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H25.8.1)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	4.4	4.8	5.4	5.7	6.3	5.3	5.5	▲ 0.2
2m	2.7	4.9	5.6	5.8	6.2	5.4	4.2	1.2
5m	0.3	2.0	2.8	3.9	5.7	2.9	2.2	0.7
10m	0.2	2.3	3.6	3.8	-	3.2	2.9	0.3
B-1m	0.2	2.1	2.1	2.4	3.7	2.2	3.5	▲ 1.3

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	12.2	15.4	16.7	16.7	9.1
透明度	2.9	2.9	2.7	2.7	3.2
前回透明度	-	-	3.1	2.8	-

表5 プランクトン(cells/ml)

		シャットネラ属	カレニア・ ミキモトイ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	ケラチウム属 (フルカ、 フス)	ジャイロディニウム属 (スピラレ、 ドミナンス)	プロロセントラム・ シグモイデス	ケイ藻類
中学校前	0m	0	0	0	1	108	1	20
	2m	2	4	0	2	38	1	0
	5m	2	3	0	4	9	0	54
目ノクソ	0m	0	0	0	0	67	0	6
	2m	0	0	4	1	97	0	8
	5m	0	10	4	4	20	6	1,060
光松	0m	0	0	0	1	49	0	210
	2m	0	0	0	9	24	0	560
	5m	0	0	0	22	13	3	2,340
大鹿	0m	0	0	0	3	48	1	260
	2m	0	0	0	8	32	4	760
	5m	0	0	2	14	2	4	1,030
水試小割前	0m	0	0	0	0	5	0	1,250
	2m	0	0	0	0	3	0	2,350
	5m	0	0	0	1	0	2	420